

平成28年9月6日(火) 第7号



きふね

北九州市立貴船小学校
〒802-0074
小倉北区白銀2-8-1
TEL921-3971
文責：校長 新森 修二

目指す子ども像

- <き> きまりを守る子ども
- <ふ> 振り返り、よく考える子ども
- <ね> 粘り強くがんばる子ども

2学期がはじまりました。

長い夏休みが終わりました。子ども達の元気な姿を見ることができて、とても嬉しく感じています。

さて、2学期の始業式では「本気」をキーワードに掲げてお話をしました。本校の子ども達には、何事につけても本気で取り組み、達成したり成功したりする経験や喜びを積み重ねさせたいと思います。

そこで、「本気」で頑張ることとして、「勉強をすること」と「思いやりの心をもつこと」の2点を示しています。

具体的には、次の通りです。

<勉強をすること>

- 「たくさん本を読む」
言葉の力を高める必要があります。たくさんの本や文章を読んで欲しいと思います。
- 「お尋ねをする」
授業中、分からないことをそのままにしないで、「どういうこと？」などしっかりとお尋ねをして欲しいと思います。
- 「家でも勉強する」
家庭学習の目安は、「10分×学年」と言われています。6年生なら60分、5年生なら50分程度は、家庭学習に取り組んで欲しいと思います。宿題だけでなく、自主学習にも取り組んでみましょう。



2学期始業式でお話を聞く様子

<思いやりの心をもつこと>

- 「いつも笑顔でいる」
脳は、楽しい笑顔も、無理してつくった笑顔も区別をつけることはできず、どちらの場合も体の免疫力を高める効果があるそうです。まずはいつも笑顔でいて欲しいと思います。
- 「気持ちのよいあいさつをする」
あいさつは、対話のきっかけになります。コミュニケーション力を高めていきましょう。
- 「人の役に立つことをする」
貴船小学校では、人の役に立つことをすることで、自尊感情の高まりを図ろうとしています。人から感謝されたり、自分の存在意義を実感したりすることで心の成長と安定を図ります。

教職員一同、子ども達の学力・体力の向上と、豊かな心を育むための取組を重ねて参ります。2学期も保護者の皆様のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い致します。